

航空自衛隊仕様書			
仕様書の種類	内容による分類	役務仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	
		防南基LPS-X09151	
品名又は件名	産業廃棄物の処分	承認	令和6年11月29日
		作成	令和6年11月29日
		改正	
		作成部隊名	航空教育隊
<p>1 総則</p> <p>1.1 適用範囲</p> <p>この仕様書は、防府南基地で排出される産業廃棄物の処理を管轄都道府県知事もしくは政令指定都市市長により許可された業者に委託する場合について適用する。</p> <p>1.2 関連文書</p> <p>この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、契約時の最新版とする。</p> <p>a) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律 昭和45年法律第137号</p> <p>b) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 昭和46年政令第300号</p> <p>c) 廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則 昭和46年厚生省令第35号</p> <p>2 役務に関する要求</p> <p>2.1 役務の内容</p> <p>産業廃棄物の処分とする。</p> <p>2.2 処分業者</p> <p>管轄都道府県知事もしくは政令指定都市市長から当該産業廃棄物の処分を許可された業者とする。</p> <p>2.3 処分方法</p> <p>この仕様書の1.2項の関連文書で定める処分方法を遵守し、官側、第三者及び環境等損失を与えてはならない。</p> <p>2.4 保管基準の遵守</p> <p>保管する産業廃棄物の数量が当該産業廃棄物に係る処理施設の1日あたりの処理能力に相当する数量に、14を乗じて得られる数量を超えて</p>			

分類番号：E-10-124

作成年度：2026年度

保存期間：特定日以後1年

枚数：2枚

保存期間満了時期：

開示判断：開示

はならない。これを超え、または超えるおそれがある場合は、収集運搬業者と調整をするとともに、官側に通知しなければならない。

2. 5 産業廃棄物の種類等

調達要領指定書に示す。

2. 6 再委託

処分を受託した処分業者が、受託した産業廃棄物を他人に委託することを原則的に禁止する。ただし、やむを得ない場合は、この仕様書の1. 2に定める関連文書によるものとする。

3 その他の指示

3. 1 引き渡し

収集運搬業者と処分業者の双方の責任者が立会いの上、数量等の確認を行うものとする。

3. 2 提出書類

官側が交付した産業廃棄物管理票（マニフェスト）の提出は、この仕様書の1. 2項に定める関連文書によるものとし、示された期間内に官側に送付するものとする。

3. 3 検査の内容

産業廃棄物管理票（マニフェスト）による確認とする。

3. 4 仕様書の疑義

この仕様書に疑義が生じた場合は、官側と協議するものとし、その指示または承認を得るものとする。

調達要領指定書	発簡番号							
	調達要求番号	産廃要求番号						
	調達要求年月日	令和8年6月5日						
	作成部課	航空教育隊基地業務群補給隊						
	作成年月日	令和8年6月5日						
品名	産業廃棄物の処分							
仕様書番号	防南基LPS-X09151							
指定事項:								
2.5 産業廃棄物の種類								
<table border="1"> <thead> <tr> <th>産業廃棄物の種類</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>廃プラスチック屑</td> <td>KG</td> <td>19,500</td> </tr> </tbody> </table>			産業廃棄物の種類	単位	数量	廃プラスチック屑	KG	19,500
産業廃棄物の種類	単位	数量						
廃プラスチック屑	KG	19,500						

廃棄物データシート(WDS)

※1 本データシートは廃棄物の成分等を明示するものであり、排出事業者の責任において作成して下さい。

※2 記入については、「廃棄物データシートの記載方法」を参照ください。

作成日 令和8年6月3日

記入者 濱野

1 排出事業者	名称	航空自衛隊防府南基地	所属	基地業務群補給隊 保管班	
	所在地	〒747-8555 山口県防府市田島無番地	担当者	濱野	TEL 0835-22-1950 (内線:5449) FAX 0835-21-4352
2 廃棄物の名称	廃プラスチック屑				
3 廃棄物の組成・成分情報 (比率が高いと思われる順に記載) <input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)	主成分	MSDSがある場合、CAS No.			
	他	プラスチック屑 金属屑			
4 廃棄物の種類 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物	<input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ <input type="checkbox"/> その他() ※ 廃棄物が以下のいずれかに該当する場合 <input type="checkbox"/> 石綿含有産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀使用製品産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 水銀含有ばいじん等 <input type="checkbox"/> 引火性廃油 <input type="checkbox"/> 強アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 指定下水汚泥 <input type="checkbox"/> 廃酸(有害) <input type="checkbox"/> 引火性廃油(有害) <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 銻さい(有害) <input type="checkbox"/> 廃アルカリ(有害) <input type="checkbox"/> 強酸 <input type="checkbox"/> PCB等 <input type="checkbox"/> 燃えがらく(有害) <input type="checkbox"/> ばいじん(有害) <input type="checkbox"/> 強酸(有害) <input type="checkbox"/> 廃水銀等 <input type="checkbox"/> 廃油(有害) <input type="checkbox"/> 13号廃棄物(有害) <input type="checkbox"/> 強アルカリ <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 汚泥(有害)				
5 特定有害廃棄物 ()には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△ <input type="checkbox"/> 分析表添付(廃棄物処理法)	アルキル水銀 () トリクロロエチレン () 1,3-ジクロロプロペン () 水銀又はその化合物 () テトラクロロエチレン () チウラム () カドミウム又はその化合物 () ジクロロメタン () シマジン () 鉛又はその化合物 () 四塩化炭素 () チオベンカルブ () 有機リン化合物 () 1,2-ジクロロエタン () ベンゼン () 六価クロム化合物 () 1,1-ジクロロエチレン () セレン () 砒素又はその化合物 () シス-1,2-ジクロロエチレン () ダイオキシン類 () シアン化合物 () 1,1,1-トリクロロエタン () 1,4-ジオキサン () PCB () 1,1,2-トリクロロエタン ()				
6 PRTR対象物質	届出事業所(該当・非該当)、委託する廃棄物の該当・非該当(該当・非該当) ※ 委託する廃棄物に第1種指定化学物質を含む場合、その物質名を書いて下さい。				
7 水道水源における消毒副生成物前駆物質	生成物質:ホルムアルデヒド(塩素処理により生成) <input type="checkbox"/> ヘキサメチレンテトラミン(HM) <input type="checkbox"/> 1,1-ジメチルヒドラジン(DMH) <input type="checkbox"/> N,N-ジメチルアニリン(DMAN) <input type="checkbox"/> トリメチルアミン(TMA) <input type="checkbox"/> テトラメチルエチレンジアミン <input type="checkbox"/> N,N-ジメチルエチルアミン(DI) <input type="checkbox"/> ジメチルアミノエタノール(DM) 生成物質:クロロホルム(塩素処理により生成) <input type="checkbox"/> アセトンジカルボン酸 <input type="checkbox"/> 1,3-ジハイドロキシルベンゼン(レゾルシノール) <input type="checkbox"/> 1,3,5-トリヒドロキシベンゼン <input type="checkbox"/> アセチルアセトン <input type="checkbox"/> 2'-アミノアセトフェン <input type="checkbox"/> 3'-アミノアセトフェン 生成物質:臭素酸(オゾン処理により生成)、ジブロモクロロメタン、プロモジクロロメタン、プロモホルム(塩素処理により生成) <input type="checkbox"/> 臭化物(臭化カリウム等)				
8 その他含有物質 ()には混入有りは○、無しは×、混入の可能性があれば△ <input type="checkbox"/> 分析表添付(組成)	硫黄 () 塩素 () 臭素 () ヨウ素 () フッ素 () 炭酸 () 硝酸 () 亜鉛 () ニッケル () 銅 () アルミ () アンモニア () ホウ素 () その他 ()				

9	有害特性 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無・不明)	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 引火性(°C) <input type="checkbox"/> 可燃性 <input type="checkbox"/> 自然発火性(°C) <input type="checkbox"/> 禁水性 <input type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生 <input type="checkbox"/> 慢性毒性 <input type="checkbox"/> 生態毒性 <input type="checkbox"/> 重合反応性 <input type="checkbox"/> その他()
10	廃棄物の物理的 性状・化学的性状	形状() 臭い() 色() 比重() pH() 沸点() 融点() 発熱量() 粘度() 水分()
11	品質安定性	経時変化(有・ <input checked="" type="radio"/> 無) 有る場合は具体的に記入
12	関連法規	危険物(消防法)・特化則(特定化学物質障害予防規則)・有機溶剤・毒劇物・悪臭
13	荷姿	<input type="checkbox"/> 容器() <input type="checkbox"/> 車両() <input type="checkbox"/> その他(裸)
14	排出頻度 数量	頻度(<input checked="" type="radio"/> スポット)・継続予定) (19,500) (kg)・t・ℓ・m ³ ・本・缶・袋・個 / (年)・月・週・日
15	特別注意事項 (有・ <input checked="" type="radio"/> 無)	※取り扱う際に必要と考えられる注意事項を記載 ・避けるべき処理方法、安全のため採用すべき処理方法 ・他の廃棄物との混合禁止 ・粉じん爆発の可能性 ・容器腐食性の可能性/注意点 ・廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性 ・環境中に放出された後の支障発生の可能性(消毒用塩素等との反応により他の物質を生成し、水道取水障害に至る可能性等) 等

【参考】その他の情報

- ・ サンプル等提供 (均一サンプル有・不均一サンプル有・サンプルの一部有・サンプル無・写真有)
- ・ 産業廃棄物の発生工程等
「3廃棄物の組成・成分情報」を推定する根拠となる、使用原材料・有害物質・不純物の混入、排出場所がわかる発生工程の説明を書いてください。工程前からの持ち込み成分があれば書いてください。工程図への記入でも可。
(処理業者においては、不純物混入の可能性や廃棄物成分のブレ幅の推定、分析頻度等の判断材料となります。)

<排出事業者及び処理業者内容確認欄>

No.	内容確認日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	備考

<変更履歴>

No.	変更日時	排出事業者担当者	処理業者担当者	変更内容